



鹿部町立鹿部中学校

在籍生徒 71 名

学校通信 第4号

1年 19名

電話 7-3114

2年 26名

令和8年7月24日発行

3年 26名



15歳の姿



豊かな心を持ち 進んで考え たくましく実践できる生徒



自らの人生を舵取りする6つの資質・能力



「基礎学習力」「思考力・発信力」「自他敬愛・共生力」

「協働力」「自己指導・創造力」「自主・自律力」

「右」も知り「左」も知るから、「真ん中」がわかる

校長 坂 本 学

1学期74日間の教育活動を大きな事故なく無事に終えることができました。保護者・地域の皆様には、本校の教育活動に対する温かい御理解と御協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

日本画家の平山郁夫さんは、著書『ぶれない』の中で「**右も知り、左も知るから真ん中が分かる**」と述べています。これは、多様な考え方や経験に触れることで、自分なりの判断力や信念が育まれるという教えです。

中学生は、勉強や学校行事、部活動などの経験だけではなく、思春期ならではの人間関係の葛藤や失敗も含め、さまざま経験を通して心も体も大きく成長する時期です。

1学期を振り返ると、生徒たちはこうした多くの経験を積み重ね、それぞれの発達段階に応じた確かな成長を見せてくれました。一人一人の可能性とたくましい成長を実感しています。

「成長」を語りあう機会に

本日、生徒は通知表を持ち帰ります。通知表は1学期の学習や学校生活を振り返り、次の成長につなげるための大切な節目です。もちろん、評価は学習の到達状況を知る大切な指標の一つです。

しかし、そこに記された評価だけでは子どもたちの成長を測ることはできません。

本校では、「基礎学習力」「思考力・発信力」「自主・自律力」「自他敬愛・共生力」「自己指導・創造力」「協働力」の6つの資質・能力の育成を教育活動の柱としています。

平山郁夫さんは同じ著書の中で、「**揺るがない人は、人間としての土台を広げる努力を積み重ねている**」とも述べています。学力も人間性も、一朝一夕に身に付くものではなく、毎日の学びや弾力ある挑戦、友人との関わりの積み重ねによって育まれるものです。

ですから、通知表をご覧になる際には、「どの教科の評価がどうだったか？」という結果だけに

とらわれるのではなく、「目標に向かってどのように努力したのか」「1学期を通じてどのような成長があったのか」「2学期は何を目標にしたいのか」という視点で、生徒自身の言葉に耳を傾け語り合う機会にしていいただければ幸いです。

また、保護者の皆様からの「頑張ったね」「次は何を目標にしてみようか」という温かな言葉は生徒の自己肯定感と挑戦する勇気を育みます。

そうした御家庭での対話が、本校で育成を目指す6つの資質・能力をさらに伸ばし、自信となり次の一步を踏み出す力になります。その積み重ねが、やがて自分の考えをもち、自ら考え判断し、人と支え合い、未来を切り拓く「**ぶれない力**」へとつながっていくことを願っています。

鹿部青峰学園への移行に向けた校舎改修工事が今月から本格的に始まりました。保護者の皆様には、生徒の送迎時に御不便をおかけしております。

夏季休業の終わり頃には、旧職員室・校長室が新しい職員室・校長室へと生まれ変わる予定です。

▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽▽

明日から30日間の夏休みが始まります。近年の猛暑を踏まえ、本年度も30日間の夏季休業としています。自分なりの目標をもち、計画的に過ごすとともに、家庭や地域だからこそできる体験を通して充実した夏休みにしてほしいと願っています。

また、「しかべ海と温泉のまつり」にボランティアとして参加する生徒もいます。地域とのつながりを深め、ふるさと鹿部町の良さを実感できる貴重な機会です。この経験を今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。

2学期には、本校最後となる海嶺祭があります。1学期に培った力を発揮し、生徒一人一人が輝くとともに、鹿部中学校の集大成にふさわしい海嶺祭となることを期待しています。事故やけがのない夏休みを過ごし、始業式には全員が元気な笑顔で登校してくれることを願っています。



少年の主張大会出場in八雲町

今年の「少年の主張」渡島地区大会が八雲町で開催されました。本校代表として3年生の佐藤錬さんが「伝えたい言葉」と題して発表しました。中体連の練習と並行しながら何度もリハーサルを重ね、本番に臨みました。当日は緊張しながらも、これまでの練習の成果を十分に発揮し、堂々とした発表を行いました。その結果、見事優秀賞を受賞し、日頃の努力が実を結ぶ素晴らしい発表となりました。



渡島中体連終了

6月は渡島中学校陸上競技大会をはじめ、中体連渡島各種大会が行われました。本校からは、バドミントン部のほか、野球は合同チーム、陸上と柔道はスポーツ少年団として、それぞれ大会に出場しました。選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、最後まで全力で競技に臨みました。大会を支えてくださった指導者や保護者の皆様、そして温かい声援を送ってくださった皆様に感謝申し上げます。

渡島大会の結果を報告させていただきます。

野球部		ボルケーノ（鹿部・砂原・森・八雲合同）			
準決勝		ボルケーノ		0－3 渡島西部	
		第3位			
バドミントン部					
団体	男子	2回戦	鹿部	0－2	大中山
	女子	1回戦	鹿部	0－2	森
個人	女子ダブルス				
	ベスト8 宮本蘭々杏・松本海結				
陸上 鹿部陸上少年団として7名出場					
【渡島大会】 （6/6 函館市）					
宮西祐興		3年男子100m	第1位(11.69)		
		共通男子200m	第1位(23.65)		
松本陵佑		共通男子400m	第1位(54.29)		
		共通男子800m	第1位(2:13.29)		
福村渉仁		2年男子100m	第3位(12.76)		
		共通男子110m	第3位(19.94)		
男子4×100mR(宮西 松本 福村)		第1位(48.31)			
河辺莉子		2年女子100m	第1位(14.40)		
		共通女子100m	第1位(17.56)		
松本凜花		1年女子100m	第1位(13.33)		
		共通女子100m	第1位(15.51)		
松本琉那		1年女子100m	第4位(15.11)		
		共通女子100m	第3位(17.91)		
丸谷 濤		1年女子100m	第7位(15.77)		
女子4×100mR(丸谷 松本凜 松本琉 河辺)		第1位(54.74)			
柔道 鹿部柔道少年団として2名出場					
50kg 級		3位	清野 夏輝		
90kg 超級		優勝	高橋 大和		
【管内大会】					
90kg 超級		2位	高橋 大和		

吹奏楽部も大活躍！

6月20日(土)に函館サーモン・まるなまホールで吹奏楽祭が開催され、本校吹奏楽部も日頃の練習の成果を披露しました。その後、鹿部祭留神社例大祭など地域の行事でも演奏を行い、多くの皆様との交流を深めるとともに、演奏を重ねる中でさらに力を高めてきました。そして、7月25日(土)には再び函館サーモン・まるなまホールで吹奏楽コンクールが開催されます。吹奏楽部にとって、コンクールは運動部という中体連にあたる大切な舞台です。新たな仲間も加わった部員たちが、これまで積み重ねてきた努力の成果を存分に発揮し、心をひとつにした演奏を届けてくれることを期待しています。



挽野愛由さんが「津軽海峡・冬景色」を熱唱。会場は大いに盛り上がり、温かい拍手をいただきました

子ども相談支援センター

いよいよ明日から夏休みです。交通事故や水の事故、熱中症などに十分注意し、「自分の命は自分で守る」という意識をもって過ごせるよう、御家庭でも声かけをお願いいたします。北海道教育委員会では、下記の相談窓口を開設しています。一人で悩まず、ぜひ相談してください。

○子ども相談支援センター(24時間子供SOSダイヤル)

☎0120-3882-56 (0120-0-78310)

受付 毎日24時間対応

メール相談 sodan-center@hokkaido-c.ed.jp

○ほっかいどうこどもライン相談



夏休み期間：7月25日(土)～8月23日(日)

学校閉庁日：8月10日(月)～15日(土)

いじめアンケート結果について

5月末に「いじめアンケート」を実施しました。アンケートの結果をもとに、教育相談を実施しました。その後、いじめ防止対策委員会を開催し、3件をいじめとして認知しました。内容はいずれも、からかいなどにより嫌な思いをしたというものでした。現在も継続して経過を見守りながら対応を進めています。今後も「いじめを見逃さない・許さない学校づくり」に向け、学校一丸となって取り組んでまいります。